



5段階の警戒レベル

気象庁等の情報は、自主的な避難行動の参考となる情報です。

レベル4で
全員避難

危険度

低

高

		大雨・洪水注意報 氾濫注意情報		大雨・洪水警報 氾濫警戒情報		土砂災害警戒情報 氾濫危険情報		大雨洪水特別警報 氾濫発生情報	
		災害発生又は切迫							
警戒レベル	1	2		3	4	5			
とるべき行動	心の備えを高める 	避難行動の確認 		危険な場所から高齢者等は避難 他の住民は準備 	危険な場所から全員避難 	命を守る最善の行動 			
町が発令				高齢者等避難	避難指示	緊急安全確保 ※必ず発令されるものではありません			
気象庁等の情報	早期注意情報	大雨注意報 洪水注意報	警報の可能性(高)注意報	大雨警報洪水警報		記録的短時間大雨情報		大雨特別警報	
キキクル		注意 (注意報級)		警戒 (警報級)	危険	災害切迫			

● 命を守る最大限の行動を

急激な雷雨で外に出るのが既に危険な状況の場合は、今いる場所やその付近での安全の確保を第一に考えます。危険が切迫している場合は、指定された避難所への移動だけでなく、屋外への避難が危険だと判断したら自宅や近隣の頑丈な建物の2階へ垂直避難し、救助を待つことも検討してください。

少しでも安全な場所へ



例えば

- ・町から「緊急安全確保」が発令された場合
- ・就寝している間に急激な降雨ですでに逃げ遅れてしまった場合
- ・すでに浸水深がひざ上（50センチ）以上に達している場合
- ・避難経路上の流水で足を取られて転倒の危険がある場合
- ・増水で用水路の位置が見えない場合

屋外での移動は危険です